

第7期  
練馬区高齢者保健福祉計画・  
介護保険事業計画  
(平成30～32年度)  
の策定について (たたき台)

平成28年7月27日

第4回練馬区介護保険運営協議会

# 1 現状と課題

項目	現状・課題
高齢者の現状	<ul style="list-style-type: none"><li>・ <b>超高齢化の進行</b> (高齢者数 H27年約15万2千人⇒H37年約16万人 高齢化率 H27年21.3%⇒H37年22.3%)</li><li>・ <b>ひとりぐらし高齢者の増加</b> (H27年46,349人⇒H37年54,885人。要介護認定率は複数世帯の2倍以上 【一人暮らし高齢者に関する意識調査(内閣府)】<ul style="list-style-type: none"><li>・ 子どものいない方、収入の少ない方⇒グループ活動への参加意欲が低い</li><li>・ 普段の生活の楽しみ<ul style="list-style-type: none"><li>テレビ、ラジオ 78.8%</li><li>散歩、ウォーキング 31.7%</li><li>スポーツ活動 16.3%</li><li>社会奉仕、ボランティア活動 7.8%)</li></ul></li></ul></li><li>・ <b>後期高齢者の増加</b> (高齢者のうち後期高齢者の割合 H27年50%⇒H37年58%。 要介護認定率は前期5.0%、後期33.8%)</li><li>・ <b>要介護認定者の増加</b> (H27年30,239人⇒H37年38,793人)</li><li>・ <b>認知症高齢者の増加</b> (認知症有病率 H27年15.7%⇒H37年19.0%。 区内の認知症高齢者 H27年約2万4千人⇒H37年約3万1千人 警察に届け出のあった全国の認知症の行方不明者数 H25～H27の3年連続で1万人超)</li><li>・ <b>地域で支え合う仕組み</b>の構築が必要 (高齢者同士が支え合う仕組み)</li></ul>

項目	現状・課題
介護保険	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護保険料の増加 (H27年5,825円⇒H37年8,560円)</li> <li>・介護給付費の増加 (H27年459億円⇒H37年632億円)</li> <li>・介護保険料の負担者である40歳以上の人口は平成33年をピークに減少</li> <li>・訪問介護・通所介護等の在宅高齢者向けサービスの1人あたり給付月額が他自治体と比べ大幅に高く、<b>自立支援</b>に向けた取組の強化が必要 (平成27年11月実績 都平均 約10万9千円、区 約11万9千円)</li> </ul>
高齢者相談センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区民や事業者と連携して高齢者を支える中核的な機関としての役割を果たすことが求められているが、来所者の相談対応や、総合事業実施に伴うケアプラン作成件数の増加により、業務が過大の状況 (相談件数 H26 145,293件⇒H27 175,251件 ケアプラン作成件数 H26 6,646件⇒H27 22,252件)</li> <li>・<b>本所、支所、併設支所、在宅介護支援センターの4種類を運営しており、区民から見てわかりづらい仕組み</b></li> <li>・より身近で利用しやすい窓口とするため、出張所跡施設などへの移転を推進</li> <li>・ダブルケア、共生化への対応</li> </ul>
介護予防	<ul style="list-style-type: none"> <li>・重要性は分かっているが、なかなか取り組めない方が多い (介護予防への関心はあるが、取り組みに参加できていない高齢者 約2.7万人)</li> <li>・事業者、利用者ともに<b>介護予防</b>や介護度の改善に向けた意識を高め、地域で広く展開</li> <li>・街かどケアカフェの増設</li> </ul>
施設整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特養は都内1位(27施設)、老健は都内2位(13施設)の施設を整備済</li> <li>・特養待機者(H27.12月末2,219人)のうち、真に早期に入所が必要な待機者の実態把握および他の介護施設の利用状況の把握が必要</li> <li>・<b>特養整備</b>に適した土地の確保に向けた土地活用セミナーや公有地活用等の推進</li> <li>・定期巡回・随時対応型訪問介護看護(H28年3月の利用134件)、小規模多機能型居宅介護(H28年3月の利用266件)など、利用率の低い地域密着型サービスの利用促進</li> <li>・高齢者基礎調査を踏まえて、必要数を整備</li> <li>・空き家の活用に向けた検討</li> </ul>

項目	現状・課題
介護人材	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>介護人材</b>の採用・育成・定着への支援、元気高齢者の活用 (離職率 介護：施設21.3% 訪問25.3% 全体：12.4%)</li> <li>・ <b>介護ロボット</b>の普及の実態を把握し、介護環境の改善につなげていくことが必要</li> </ul>
医療・介護連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <b>医療・介護連携</b>のシステムの確立に向けた資源の把握</li> <li>・ ICTを活用した情報共有など在宅医療・介護連携推進事業のさらなる推進</li> <li>・ 第7期計画策定は、都の保健医療計画と同時改定することを踏まえた連携強化が必要</li> </ul>
認知症	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 早期発見・早期診断への取組の強化</li> <li>・ 財産管理や<b>金銭管理</b>のニーズの増加に向けた成年後見制度の活用</li> </ul>
総合事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 訪問・通所サービス利用者の区独自基準への移行</li> <li>・ 要支援者の介護認定更新のあり方（チェックリスト判定への移行を促進）</li> </ul>
保険者機能の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自立支援に資するケアマネジメントに向けた保険者の関わり方</li> <li>・ サービス供給量を調整する仕組みのあり方</li> <li>・ 一人当たりの介護費用などの分析を踏まえた給付の適正化への取り組み</li> <li>・ 居宅介護支援事業所の指定権限の都から区への移譲（平成30年度）</li> </ul>

【参考：現在、国が検討している主な事項】

○社会保障審議会介護保険部会

- ・ 給付のあり方①軽度者への支援のあり方②福祉用具・住宅改修
- ・ 介護給付費の適正化に向けた「見える化」によるデータ分析 ⇒適正化に向けた自治体の取組へのインセンティブ

○一億総活躍プラン（介護離職ゼロに向けた取組）

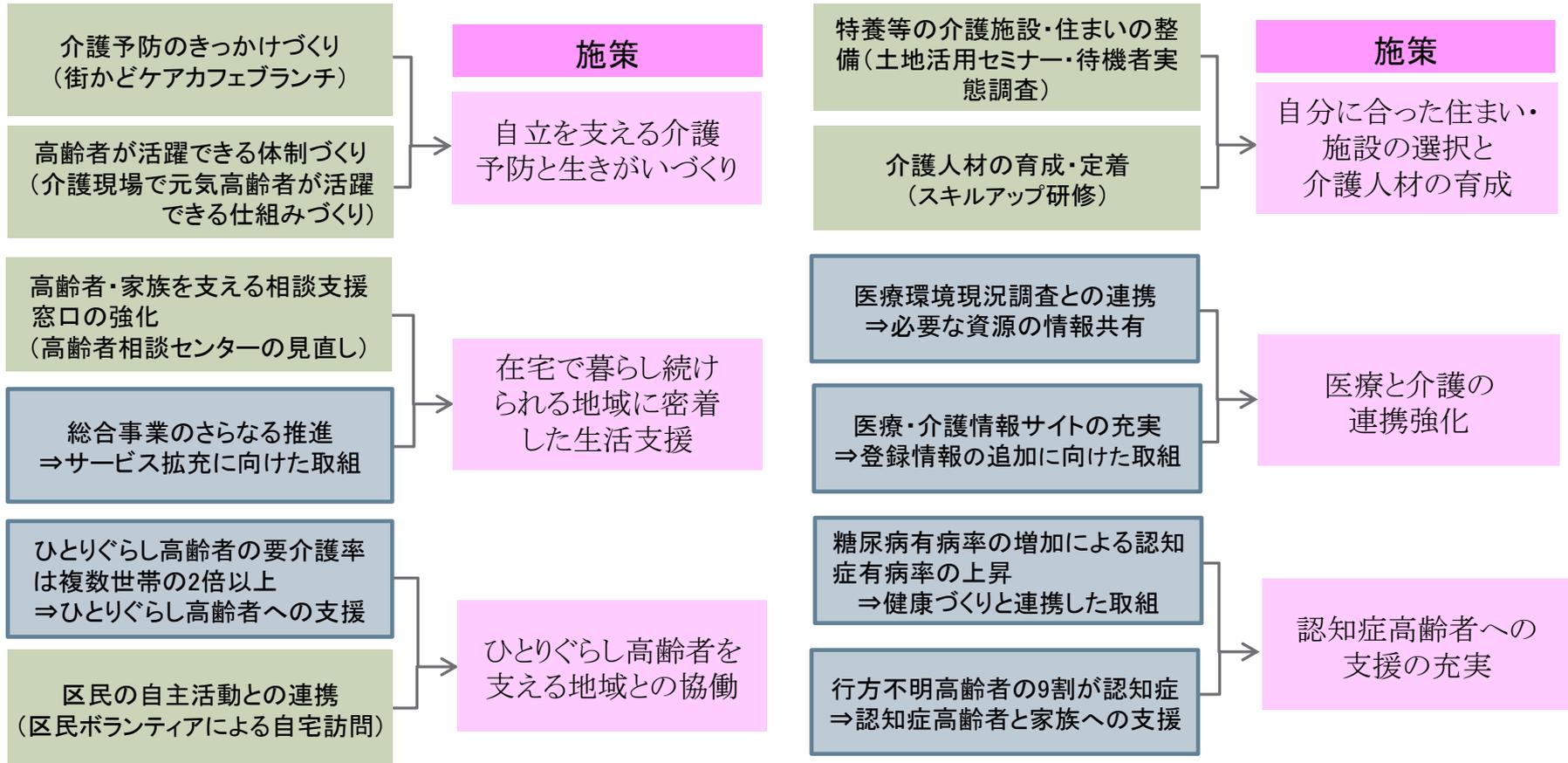
- ・ 介護人材の処遇改善
- ・ 介護する家族の就労継続を効果的に支援する介護サービスのあり方に係る調査の実施
- ・ 介護周辺業務や簡易な介護業務に関する、シルバー人材センター等を通じた高齢人材の活用
- ・ 家族が介護を必要となったときの相談先として、高齢者相談センターの土・日・祝日の開所促進

## 2 施策の検討イメージ

ビジョン・区政改革計画を踏まえて課題や取組を整理し、今後の検討の中で施策としてまとめる。（日常生活圏域も反映）

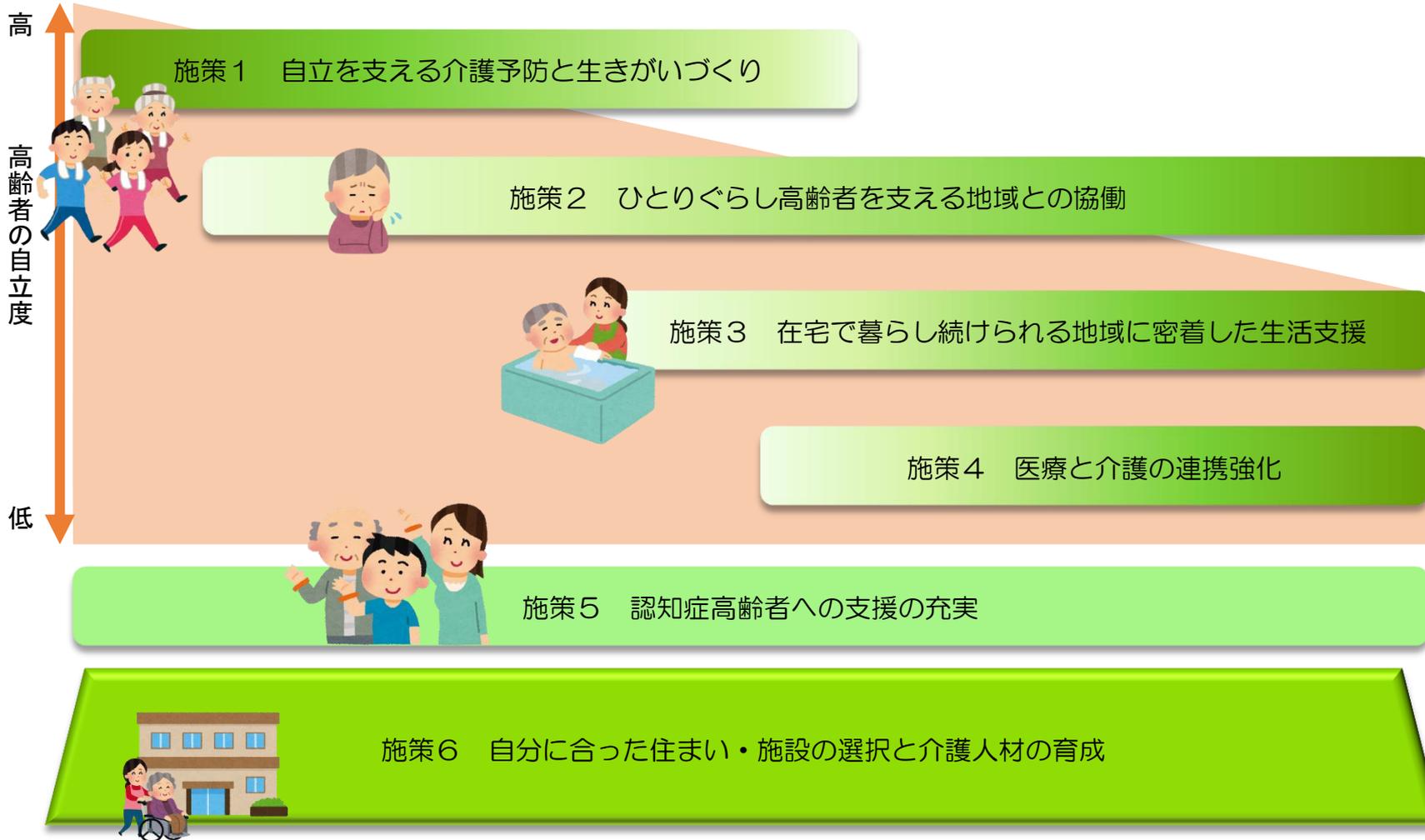
みどりの風吹くまちビジョン（計画期間：H27～31年度）・アクションプラン

### 【整理の例】



【例】施策が想定している主な対象者と高齢者の状態像を組み合わせた場合のイメージ

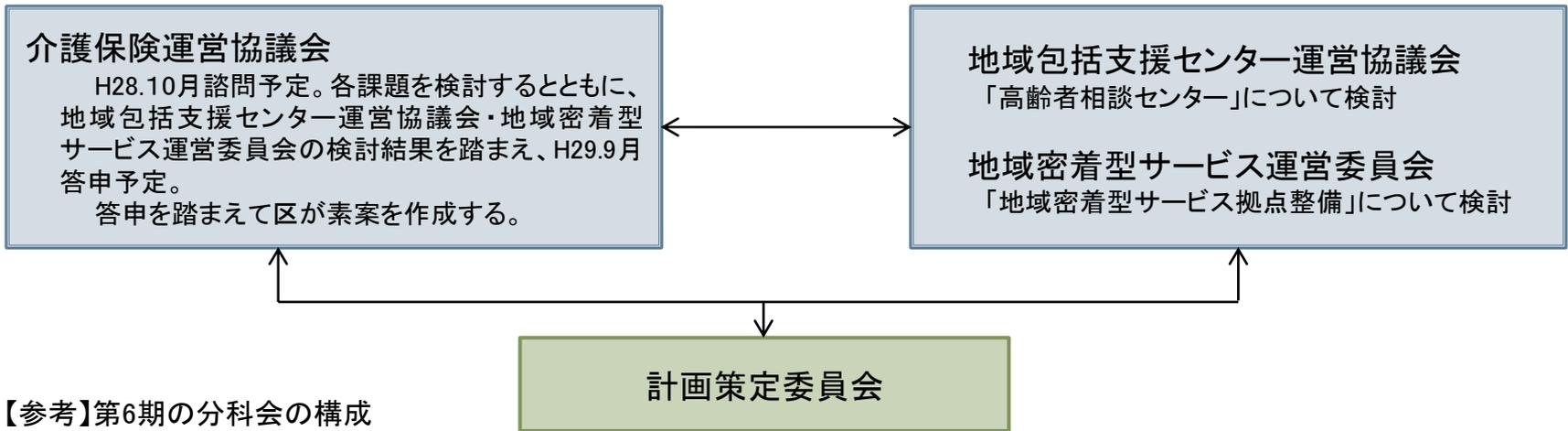
<高齢者の要介護認定の状況>



地域包括ケアシステムの確立

### 3 検討体制のイメージ

- 第7期計画策定に向けた提言等を行うため、区長の付属機関である介護保険運営協議会、地域包括支援センター運営協議会、地域密着型サービス運営委員会が各々の所掌する課題について検討する。
- 依頼を受けた審議機関による検討結果についての回答を踏まえ、介護保険運営協議会で答申を作成する。



#### 施設整備等分科会

- 施設整備
- 地域密着型サービス拠点整備
- 住まい
- 介護人材育成・確保

#### 介護予防・生活支援サービス分科会

- 介護予防
- 生活支援サービス

#### 高齢者相談センター分科会

- 高齢者相談センター
- 医療と介護の連携
- 見守り

#### 認知症対策分科会

- 認知症対策

#### 社会参加分科会

- 高齢者の社会参加

## 4 スケジュール

年度	月	介護保険運営協議会	計画策定委員会	調査等
28	7月	第4回 計画の方向性	第2回 計画の方向性・基礎調査項目の検討	
	10月	第5回 諮問・基礎調査実施の報告	第3回 分科会設立・基礎調査実施の報告	分科会による検討の開始
	11月			高齢者基礎調査開始
	12月	第6回 課題検討		
29	3月	第7回 基礎調査結果の報告	第4回 基礎調査結果の報告	高齢者基礎調査まとめ
	4月	第8回 課題検討	第5回 分科会報告①	
	5月	第9回・第10回 課題検討		
	6月		第6回 分科会報告②	
	7月	第11回・第12回 課題検討		
	8月	第13回 答申作成	第7回 分科会最終報告	
	9月			答申
	10月	第14回 計画（素案）の説明	第8回 計画（素案）の作成	
	11月			パブリックコメント
	12月			区民説明会
	1月	第15回 計画（案）の説明	第9回 計画（案）の作成	
	3月	第16回 計画策定の説明	第10回 計画策定の説明	